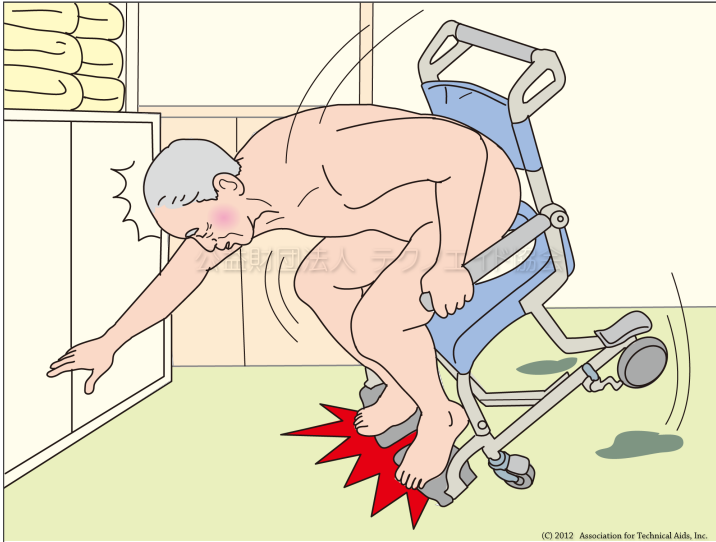


Case : 265

フットサポートに足をのせたまま立ち上がり、転倒しそうになる

場面の説明

不意に利用者がシャワーキャリーのフットサポートに足を乗せた状態で立ち上がってしまったため、車体が前傾し転倒しそうになった



利用シーン	 立ち座り
	 入浴
主な利用場所	 浴室・脱衣所
介護保険の種目	 入浴補助用具
分類コード (CCTA95)	093303 (入浴用チェア)
介護テクノロジー	—
二次元バーコード	

解説

車いすで多く起こるヒヤリ・ハット事例ですが、フットサポートのあるシャワーキャリーでも同様のことが起きています。特にシャワーキャリーは車いすよりも小型なので、立ち上がろうとはしなくとも、背中を洗ったり、靴下をはくような身体を前傾させる場面でも前方にバランスを崩すことがあり、注意が必要です。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

人：まさか立ち上がるとは思っていなかった

人：利用者から目を離していた

管理：このような危険を予知することを学ぶ研修が行われていなかった

日付：	所属：	氏名：
-----	-----	-----

Case : 265

フットサポートに足をのせたまま立ち上がり、転倒しそうになる

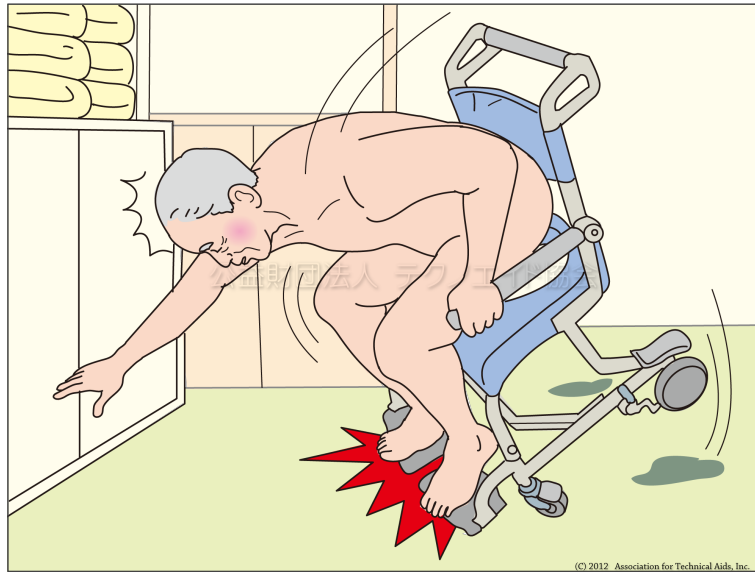
事例詳細



回答前に見ないこと

場面の説明

不意に利用者がシャワーキャリーのフットサポートに足を乗せた状態で立ち上がってしまったため、車体が前傾し転倒しそうになった



どのような要因が考えられますか？	どのような対策が必要でしょうか？
人（本人・介護者・関係者）の要因	
モノ（福祉用具）の要因	
環境の要因	
管理の要因	

メモ